



望を与えてくれました。また、長年にわたる原爆の悲惨さを世界に訴えてきた日本原水爆被害者団体協議会(被団協)の活動



一般社団法人 徳島県仏教会  
代表理事・理事長 奥村 顕調

# 徳島県仏教会 県仏だより

発行日 令和7年2月10日  
発行者 奥村 顕調  
発行所  
一般社団法人 徳島県仏教会  
〒771-0106  
徳島市川内町下別宮東  
薬師寺(事務局)  
TEL088-665-2185  
FAX088-660-5142

第19号



徳島県仏教会  
ホームページ



徳島県仏教会  
YouTube



徳島県仏教会  
instagram

皆さま、あけましておめでとございます。  
さて昨年を振り返りますと、元日に能登半島地震が発生するという悲惨な出来事に始まりました。その後も異常気象による洪水などが各地を襲いました。一方で明るいニュースとしては、パリオリンピック・パラリンピックにおける日本人選手の活躍や大谷翔平選手のメジャーリーグでの大記録の樹立などが我々に勇気と希望を与えてくれました。また、長年にわたる原爆の悲惨さを世界に訴えてきた日本原水爆被害者団体協議会(被団協)の活動が高く評価され、同協議会に対し、ノーベル平和賞が授与されたのは記憶に新しいところですが、しかしながら、その被団協の活動のきっかけとなった広島と長崎への原爆の投下、私たちは、今あらためてその命令を下した人たちの心境を思わずにはいられません。  
ところで、徳島の歴史に深く関わりのある戦国武将として三好長慶が有名です。その長慶の「御禁制」が伝わる尼崎市の大本山本興寺には、法華経に登場する常不軽菩薩の石像が建立されており、その名の通り、この常不軽菩薩は人を敬うことを専らとし、誰人に対しても合掌礼拝を続けました。たとえそれが三悪趣(地獄・餓鬼・畜生の心)を体現しているような悪人であってもです。それは、一人もかけることなく、すべての人の心の中には光輝く仏性(仏そのもの)が在しますからに他なりません。世界各地で悲惨な戦争が続いている今日、私たち仏教徒がなすべきことは、そうした常不軽菩薩の行いを実行することが即ち、人が人を敬うことの大切さを世界に発信していくことではないでしょうか。  
修繕改装を予定しております「平和の塔パゴダ」もまた、そうした営みの一環に位置づけることができると存じます。戦没者を慰霊し世界平和を祈願するためにも、どうぞ皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。  
なお、今年役員改選の年にあたります。新体制での徳島県仏教会の運営となりますが、引き続き皆さまのご協力を賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。  
最後に皆様のご多幸を祈念もうしあげ、新年のあいさつとさせていただきます。

## 平和記念塔パゴダ改修工事が始まります

当会所有の眉山山頂にある平和記念塔パゴダは、昭和33年に徳島県ビルマ会によって建設され、平成元年に徳島県仏教会に移管され現在に至っています。平成20年には、平和記念塔パゴダ50周年記念事業として、内外装の改修工事が行われましたが、数年を経ずして雨漏りが始まり、早急な修理が必要となっております。令和5年11月6日イマデヤ葵会館において、パゴダ改修に向けた会議が行われ、徳島県仏教会の会員の皆様には1ヶ寺あたり4万円を改修工事のための寄付としてお願いすることが決定して、令和6年度、令和7年度の二か年で目標金額の1760万円を集める方向で会員の皆様にもご案内させていただいた通りです。ところで、平和記念塔パゴダは経年による雨漏りで大変痛んでおりますので、できれば早く工事に着手したいと思い、令和6年9月25日の理事会において、実際に工事を行う条件について、どの程度の金額があれば工事に着手してもらえるか、また、支払い条件等について建築業者の河野建設と協議する方針が出されました。それを受けて令和6年11月15日から河野建設と協議を開始して、令和7年に改修工事を行う計画を立てました。令和6年12月9日、徳島市川内町の薬師寺において理事会が開かれ、河野建設と改修工事の契約を行うことが正式に決定しました。

パゴダ修復検討過程については以下の通りです。

令和4年	1月～2月	パゴダ現状調査	(有)真 建築都市研究室
令和4年	2月末	パゴダ現状調査報告書受領	
令和4年	3月	(株)姫野組に見積もり依頼	
令和4年	3月末	見積もり受領	塗料にアスベストが含まれているため修復費用が高額になることが判明
令和4年	7月	県仏教会会員向けアンケート発送	
令和4年	10月	県内各業者に対し見積もりを再度募集、現地説明会開催	
令和4年	12月	7社より修復見積もりを受領	
令和5年	3月	見積もり内容を検討して業者を河野建設に仮選定	
令和5年	11月	パゴダ改修に向けた会議	17の単位仏教会参加
令和6年	4月	各単位仏教会に寄付依頼、趣意書送付	
令和6年	9月	パゴダ改修工事について業者と協議する方針を決定	
令和6年	11月	パゴダ改修工事について業者と協議開始	
令和6年	12月	パゴダ改修工事について河野建設と改修工事の契約を決定	

詳細については、まだ未定ですが、令和7年度の改修工事を目指しております。

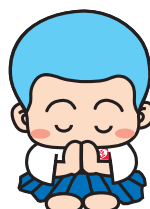
平和記念塔パゴダは二度と戦争を起こしてはならないという強い決意の元に建てられた歴史的建築物であり、徳島県を代表する建物であり、できるだけ建設された先人の方々の意思を継いでいきたいと考えております。今後も引き続き徳島県仏教会所属寺院の皆様には、ご協力を仰ぎたいと思っておりますので、何卒ご助力くださいますようお願い申し上げます。 合掌



仏壇・仏具・墓石・神殿・神具・石材工事・ギフト

株式会社

ぶつだんのもり



0120-48-1115本店

www.b-mori.co.jp

上記ホームページもしくは、右記ワードで 楽天市場 ぶつだんのもりで 検索

もくりんのブログ <http://b-mori.blogspot.jp/>



# 令和6年行事報告



総会 (5月23日)



奉納阿波踊り (8月15日)



戦没者過去帳慰霊法要 (9月25日)



阿南市仏教会戦没者慰霊・世界平和祈願法要 (10月8日)



四国放送取材 (パゴダ修繕について)

仏壇・仏具・寺院荘厳具・神殿・神具・巡拝用品



# 瀬戸内佛具店

〒770-0905 徳島市東大工町2-19 TEL 088-622-1740



パゴダ改修工事に対する寄付をお考えの方へ

事務局より用紙を郵送しますので1、2どちらかの方法でご連絡ください

- 1、ホームページお問い合わせに住所氏名を記載して送信してください
- 2、事務局へ郵送にて住所氏名を知らせてください

一般社団法人徳島県仏教会事務局

〒771-0106 徳島市川内町下別宮東 101 薬師寺

電話 088-665-2185 FAX 088-660-5142

事務局  
だより

県仏教会の慶弔規定がありますので、左記に該当することがございましたら、事務局までご連絡ください。なお、申請用紙は県仏ホームページよりダウンロード可能です。 <http://tokukenbutsu.com>

慶事 一 御住職の結婚(住職に限る) 二 本堂の新築及び改築  
弔事 一 御住職の遷化(住職に限る)

- 一般社団法人徳島県仏教会役員
- 理事長 奥村顕調 (西部) 法華宗本覚寺
  - 副理事長 木村正知 (中央) 真言宗御室派善福寺
  - 副理事長 萩岡裕明 (南部) 高野山真言宗萬照寺
  - 理事 近藤龍彦 (中央) 高野山真言宗東林院
  - 理事 藤野井昭仁 (西部) 浄土真宗本願寺派西福寺
  - 理事 七條誘信 (西部) 真言宗御室派極楽寺
  - 理事 村田貴昭 (南部) 真言宗大覚寺派圓福寺
  - 理事 山田弘真 (中央) 高野山真言宗弥勒寺
  - 理事 笹山泰司 (南部) 高野山真言宗大聖寺
  - 理事 岡部義典 (南部) 高野山真言宗宝蔵院
  - 顧問 奥村顕調 法華宗本覚寺
  - 各委員長 村田貴昭 真言宗大覚寺派圓福寺
  - 人権問題委員会委員長 谷 亮弘 真言宗大覚寺派堀越寺
  - 時局委員会委員長 新居弘悠 真言宗大覚寺派地福寺
  - 広報委員会委員長 藤野井昭仁 浄土真宗本願寺派西福寺
  - 平和の塔委員会委員長 七條誘信 真言宗御室派極楽寺
  - 社会問題委員会・青少年健全育成委員会委員長
  - 財務委員会委員長